

令和5年中の交通事故の発生状況について

令和6年2月13日
交通事故分析係

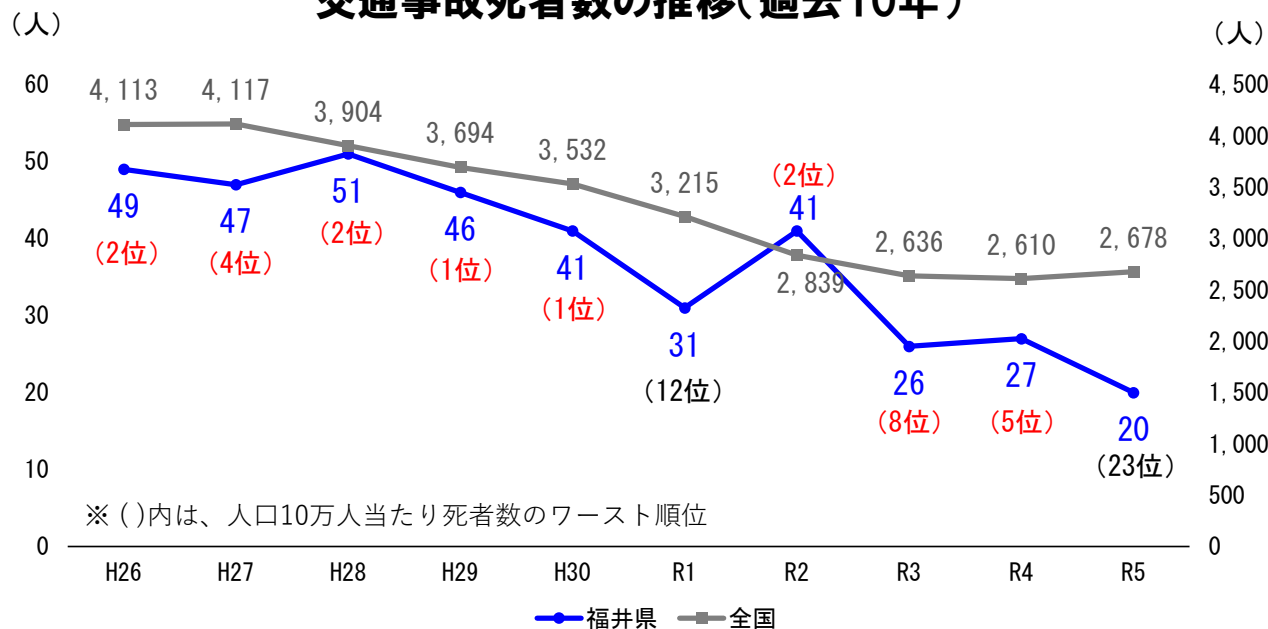
令和5年中の交通事故の発生状況

※1当は、原付以上

	総事故 件数	人身事故				物損事故 件数
		件数	死者数	傷者数	うち 重傷者	
令和5年	21,582	986	20	1,133	200	20,596
令和4年	20,366	939	27	1,063	191	19,427
増減数	+1,216	+47	-7	+70	+9	+1,169
増減率	+6.0%	+5.0%	-25.9%	+6.6%	+4.7%	+6.0%

	高齢者 死者数	高齢者1当 死傷事故	
		死亡事故 (件)	負傷事故 (件)
令和5年	14	10	268
構成率	70.0%	50.0%	28.2%
令和4年	20	11	252
構成率	74.1%	47.8%	27.9%

交通事故死者数の推移(過去10年)

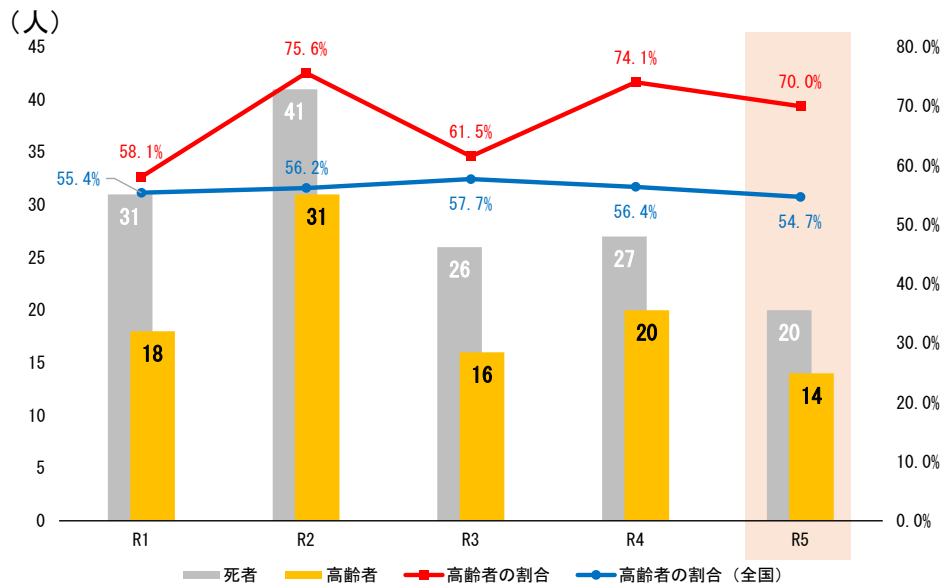


- 死者数20人は、記録が残る昭和23年以降最少
- 高齢歩行者の死者(前年比-6人)、高齢自転車乗用者の死者(前年比-2人)が減少の大きな要因と分析
- 死者数は減少したものの、人身事故件数は前年比+47件と増加
- 高齢死者が全死者の7割を占める

令和5年中の交通死亡事故の主な特徴

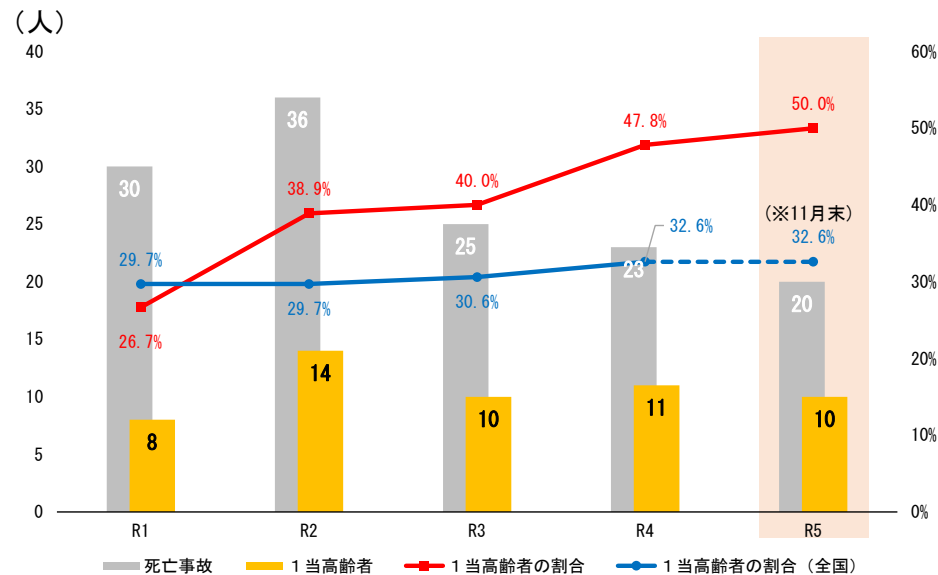
高齢死者の割合が高い

全死者に占める高齢者の割合



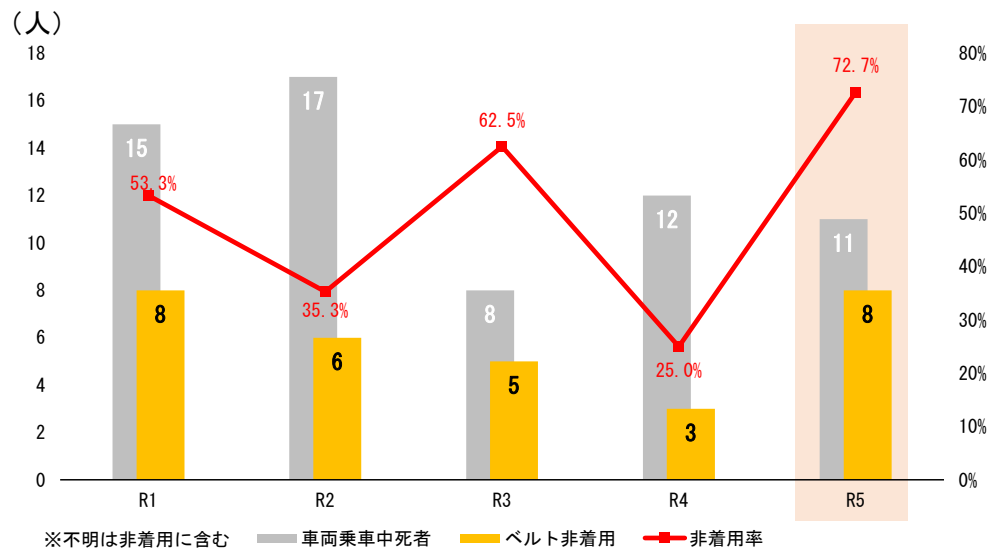
高齢運転者1当死亡事故の割合が高い

全死亡事故(1当原付以上)に占める高齢運転者の割合



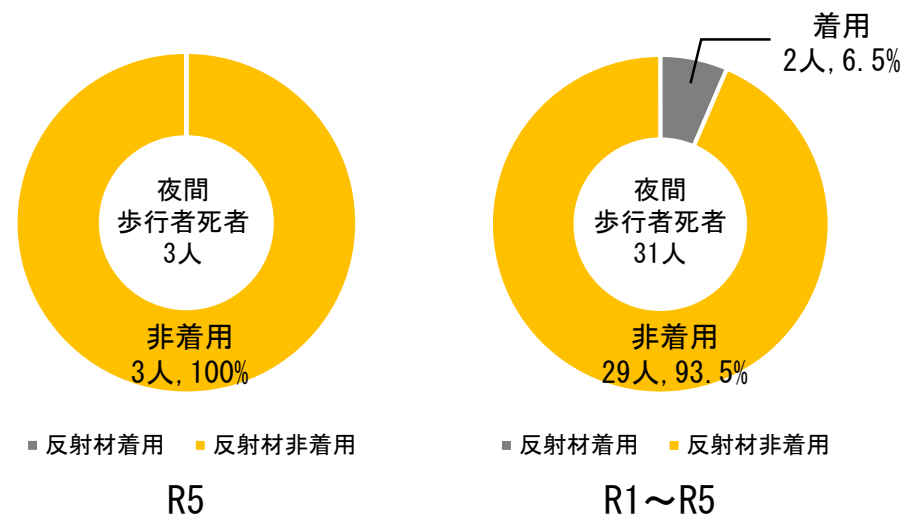
シートベルト非着用率が高い

車両乗車中死者に占めるシートベルト非着用者の割合



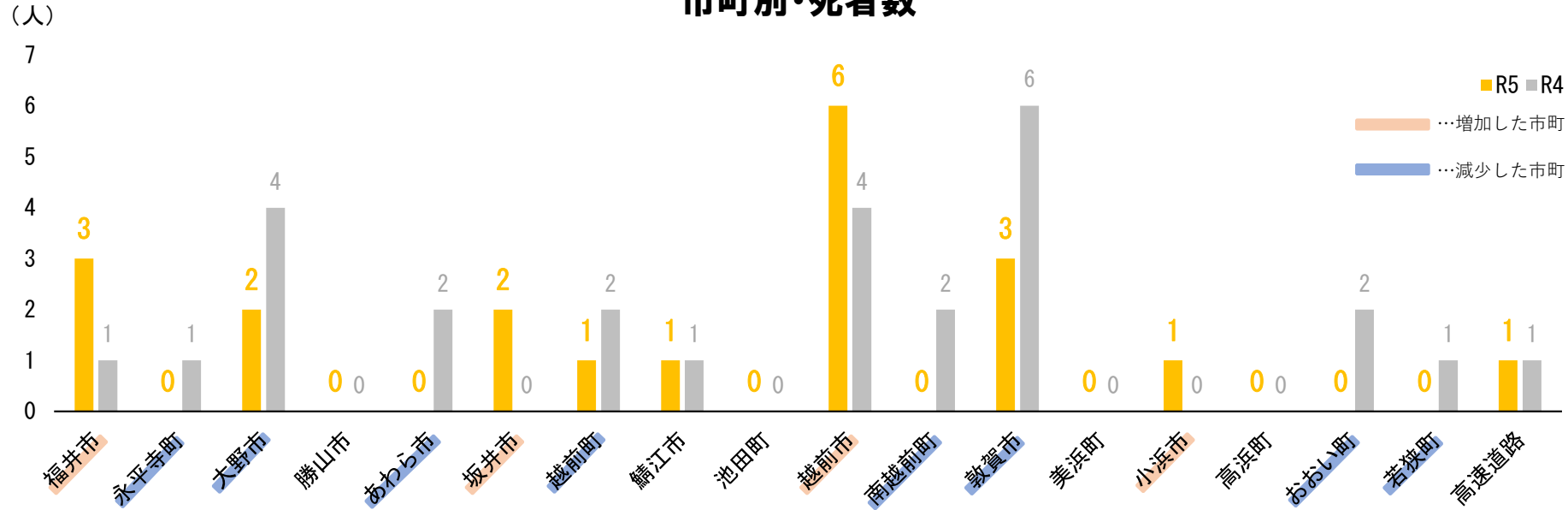
反射材非着用率が高い

夜間歩行者の死者に占める反射材非着用者の割合



令和5年中の市町別死者数・重傷者数の状況

市町別・死者数



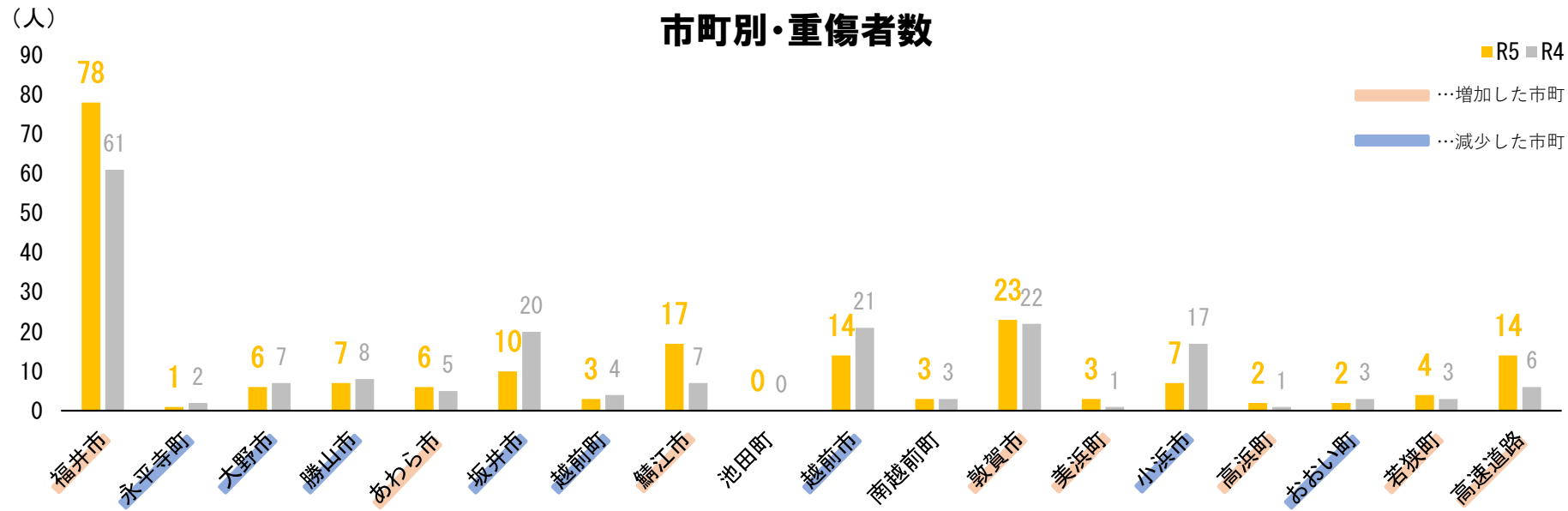
増加した市町

福井市、坂井市、
越前市、小浜市

減少した市町

永平寺町、大野市、
あわら市、越前町、
南越前町、敦賀市、
おおい町、若狭町

市町別・重傷者数



増加した市町

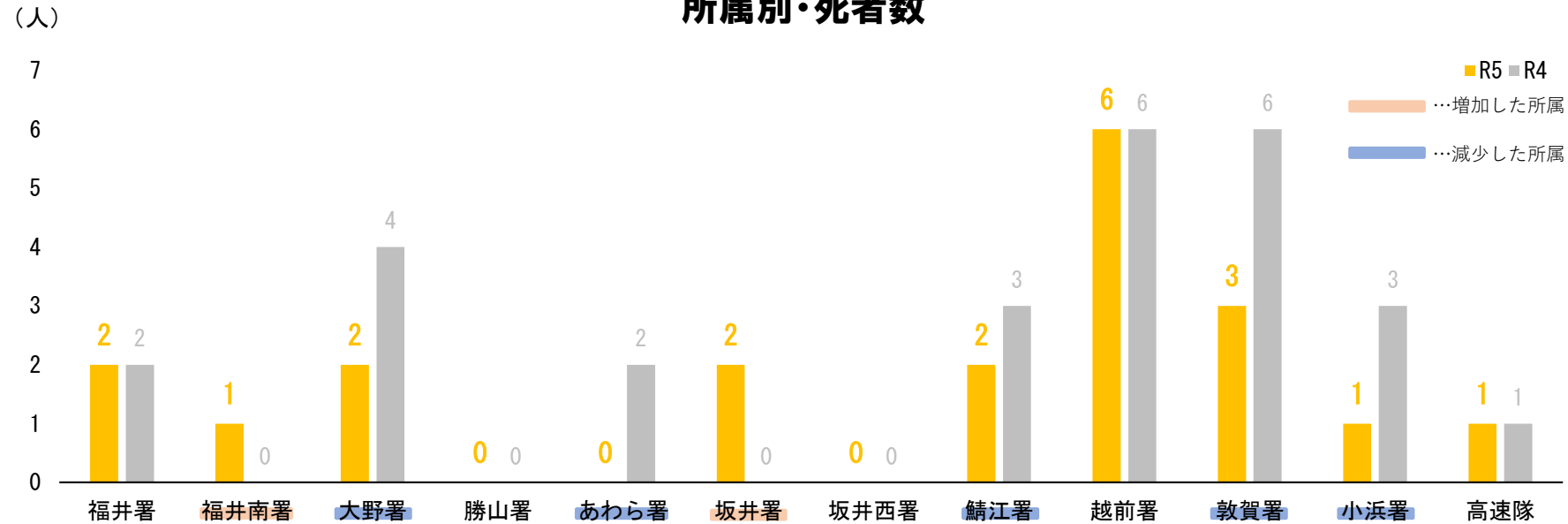
福井市、あわら市、
鯖江市、敦賀市、
美浜町、高浜町、
若狭町、高速道路

減少した市町

永平寺町、大野市、
勝山市、坂井市、
越前町、越前市、
小浜市、おおい町

令和5年中の所属別死者数・重傷者数の状況

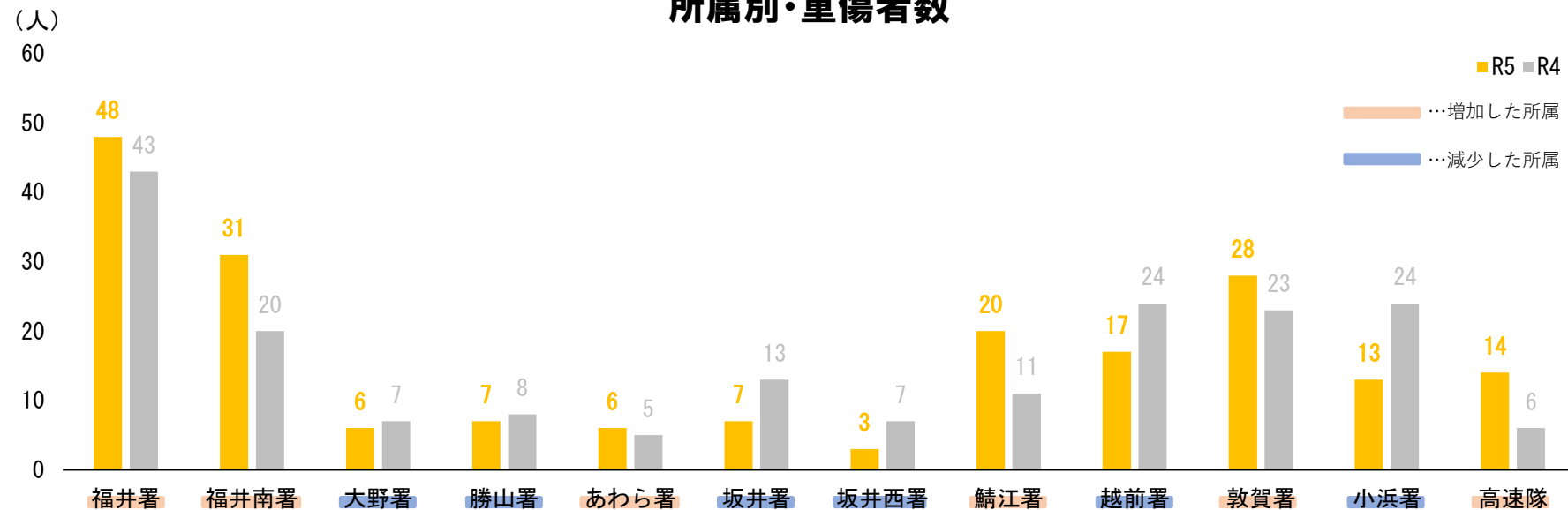
所属別・死者数



増加した所属
 福井南署、坂井署

減少した所属
 大野署、あわら署、
 鯖江署、敦賀署、
 小浜署

所属別・重傷者数

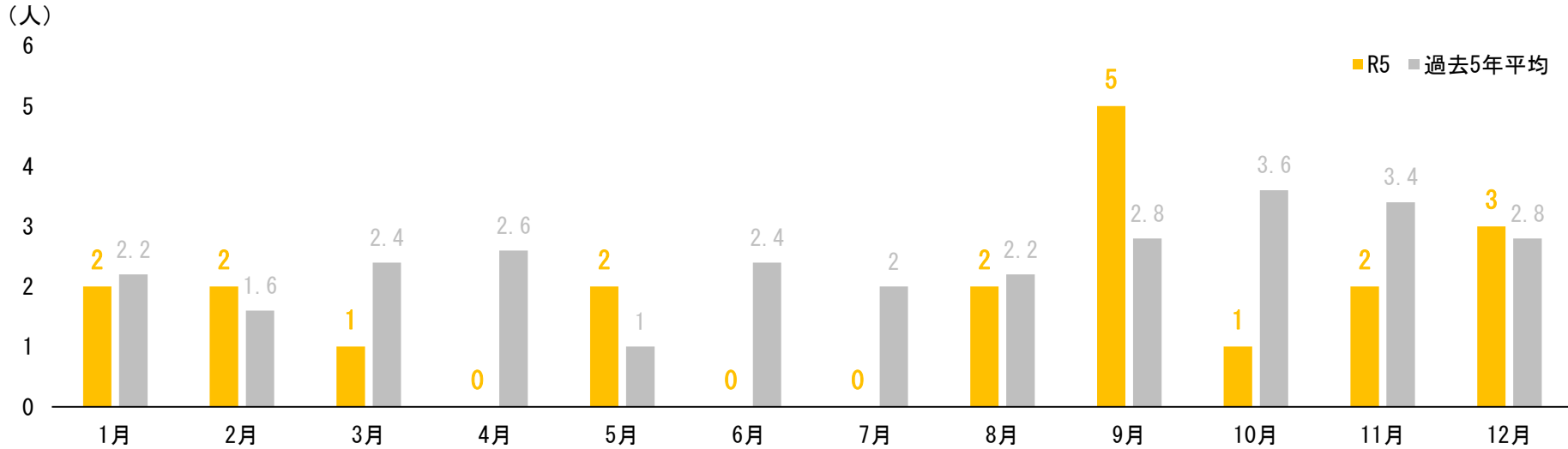


増加した所属
 福井署、福井南署、
 あわら署、鯖江署、
 敦賀署、高速隊

減少した市町
 大野署、勝山署、
 坂井署、坂井西署、
 越前署、小浜署

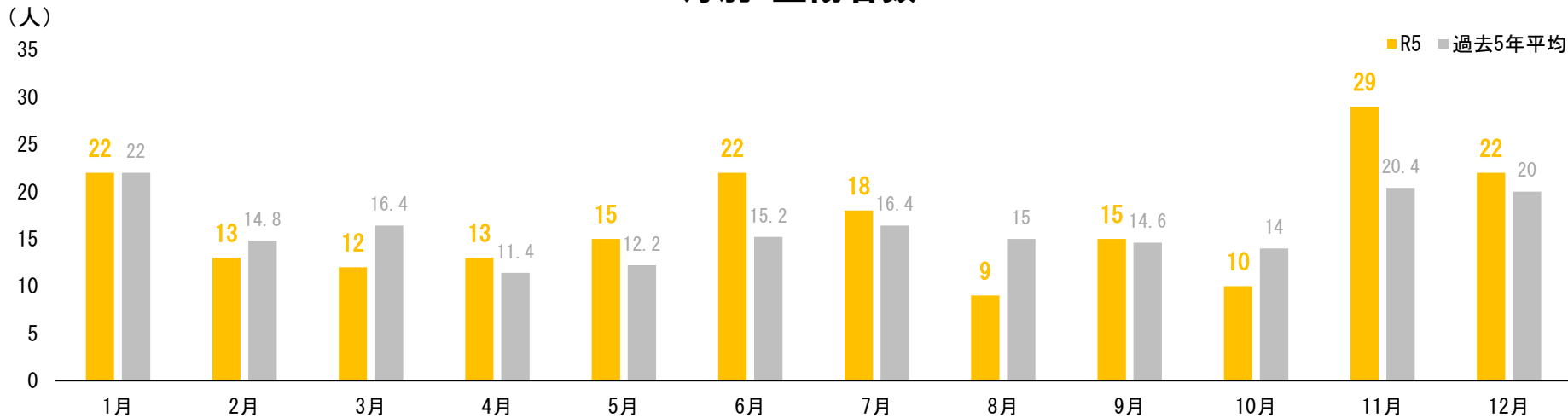
令和5年中の月別死者数・重傷者数の状況

月別・死者数



- ・ R5は、9月の死者数が最多（5人）
※車両単独3件（うち2件はバイク）
車両相互1件、人対車両1件
- ・ 4, 6, 7月は交通死亡事故の発生なし

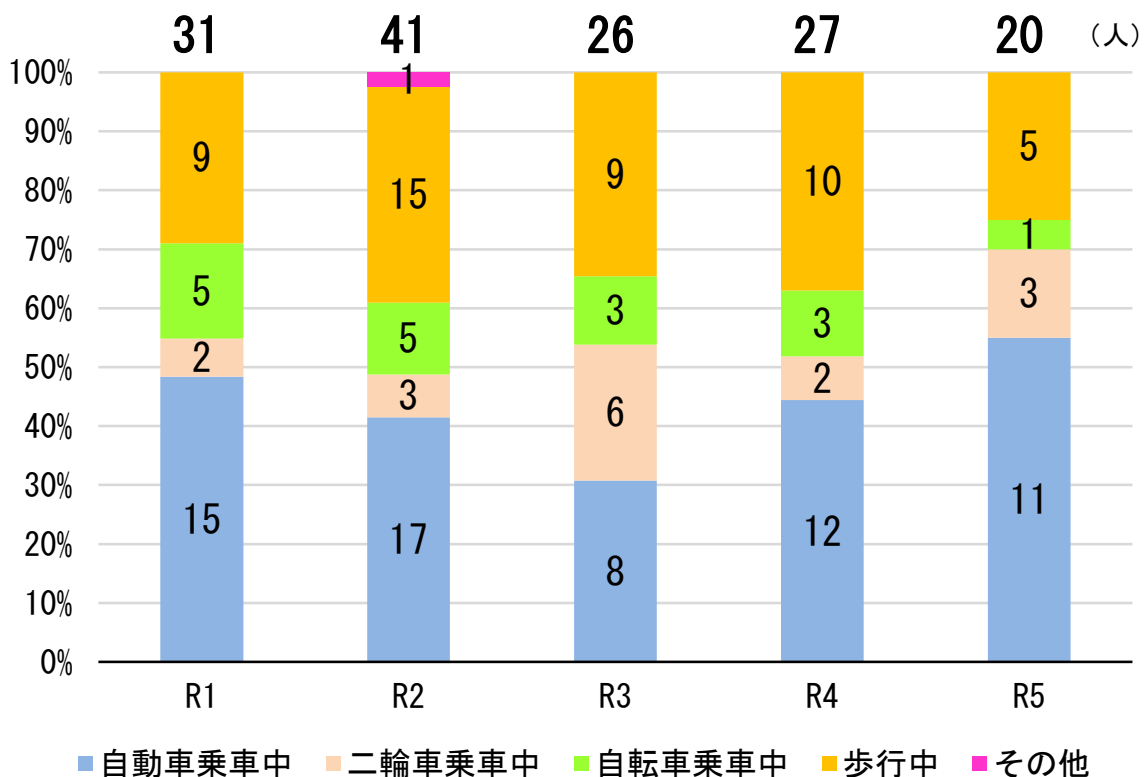
月別・重傷者数



- ・ R5は、11月の重傷者数が最多（29人）
- ・ 死亡事故の発生がない
4, 6, 7月の重傷者数は5年平均以上

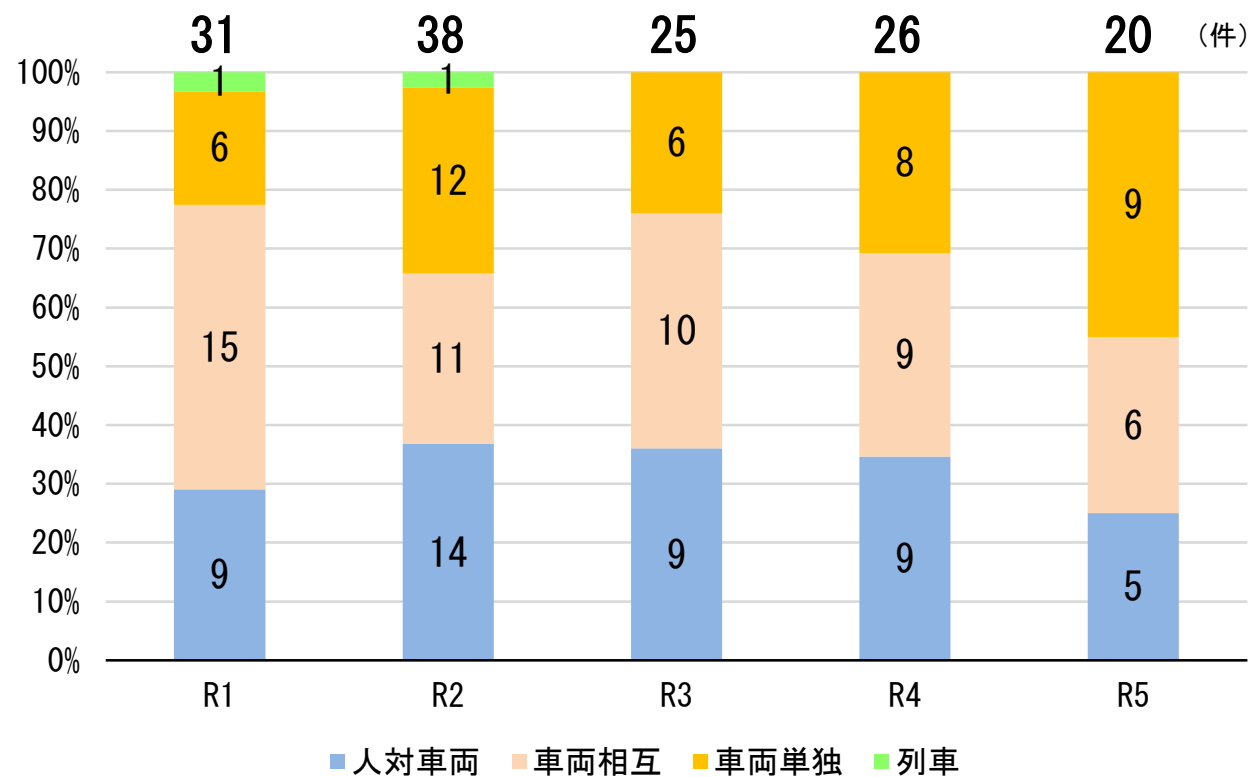
令和5年中の当事者別死者数・類型別死亡事故件数の状況

当事者別・死者数



・ R5は、歩行中死者、自転車乗車中死者が減少し、歩行中死者・自転車乗車中死者の構成率が過去5年間で最少（30.0%）

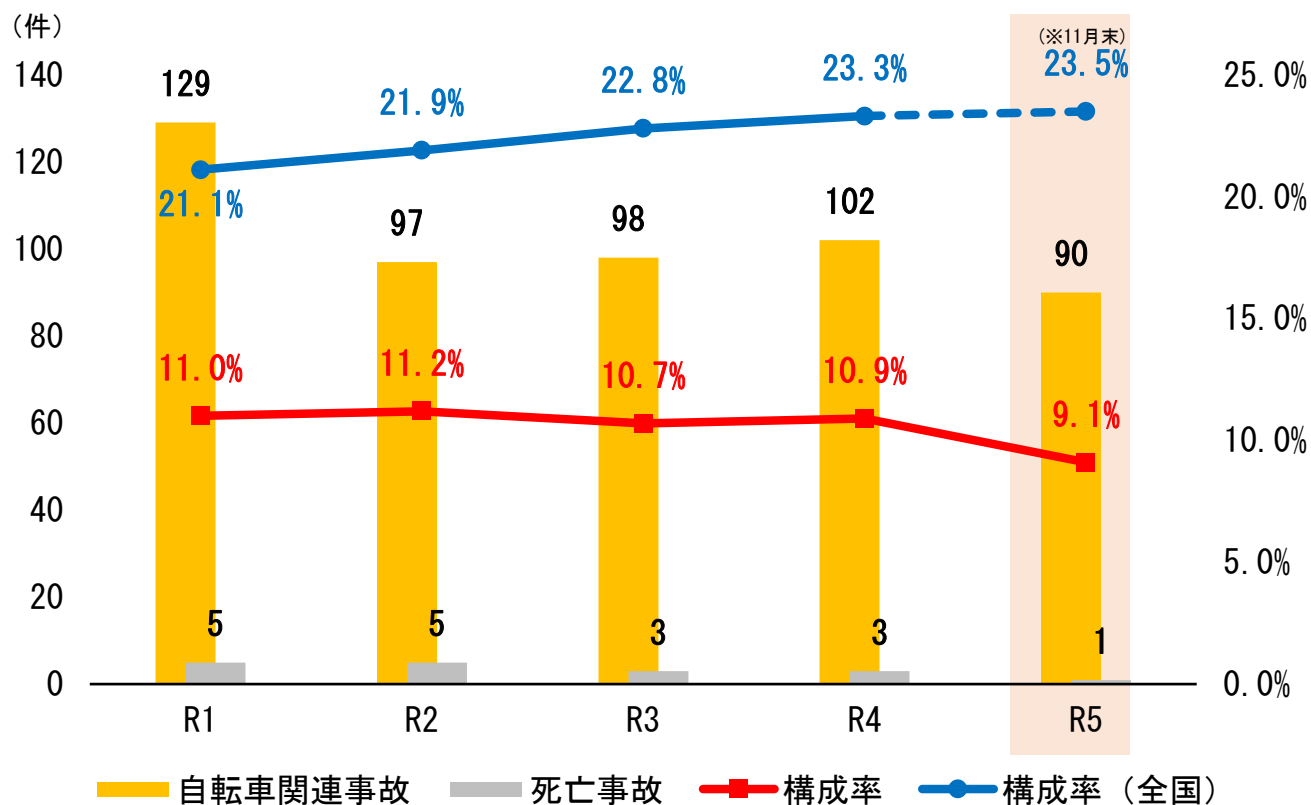
類型別・死亡事故件数



・ R5は、車両単独の構成率が過去5年間で最多（45.0%）

自転車関連交通事故の発生状況

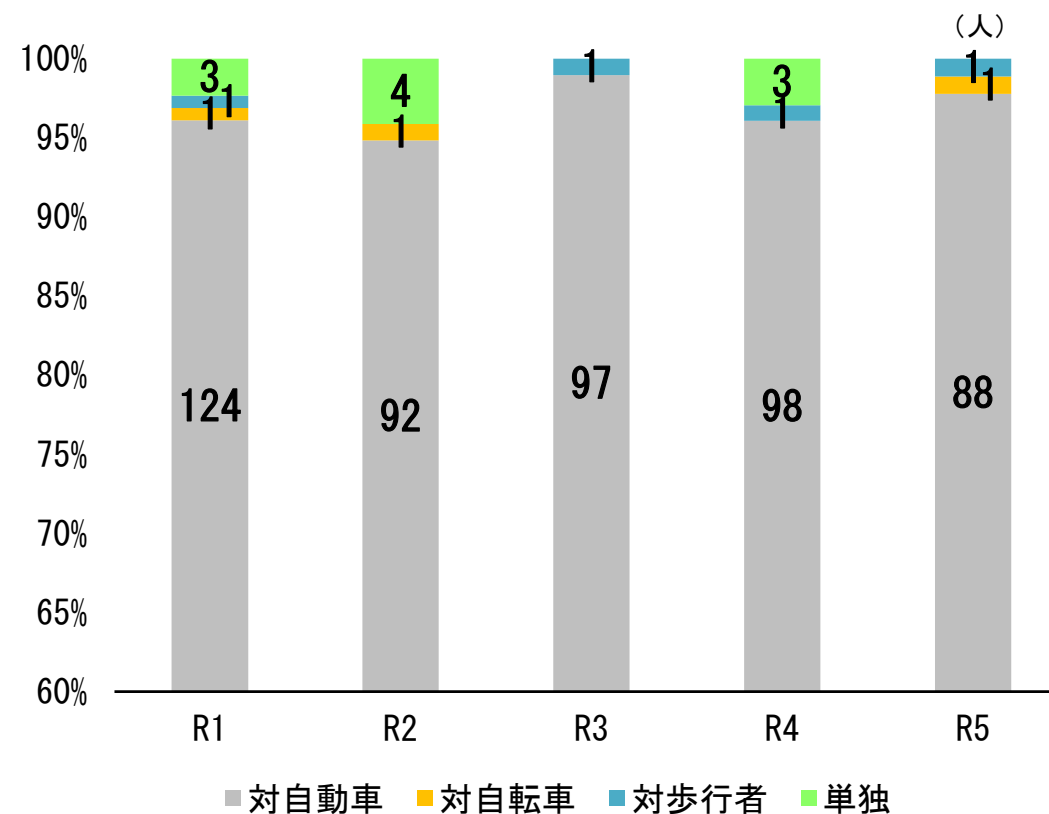
自転車関連交通事故件数及び全人身事故に占める割合



※「自転車関連交通事故」とは、自転車乗用者が第1・第2当事者となった事故。自転車相互事故は1件として計上。

- ・ R5の自転車関連交通事故は90件と、全人身事故に占める割合は1割未満
- ・ 当県の自転車関連交通事故の構成率は、概ね全国の半分で推移

自転車関連交通事故における相手当事者の内訳

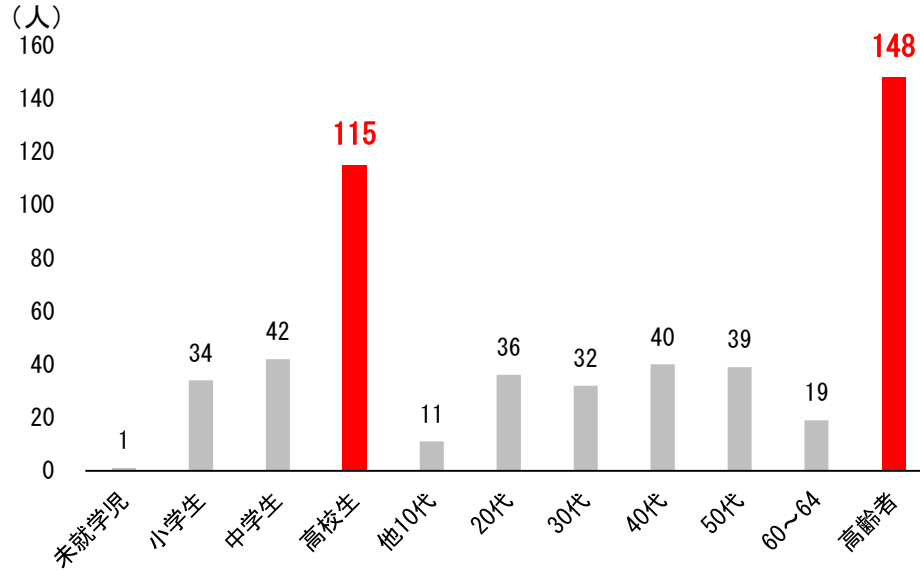


- ・ 当県の自転車関連交通事故の相手当事者は、ほとんど（約97%）が自動車
- ・ 対歩行者事故は年1件程度発生

自転車乗車中死傷者数の状況

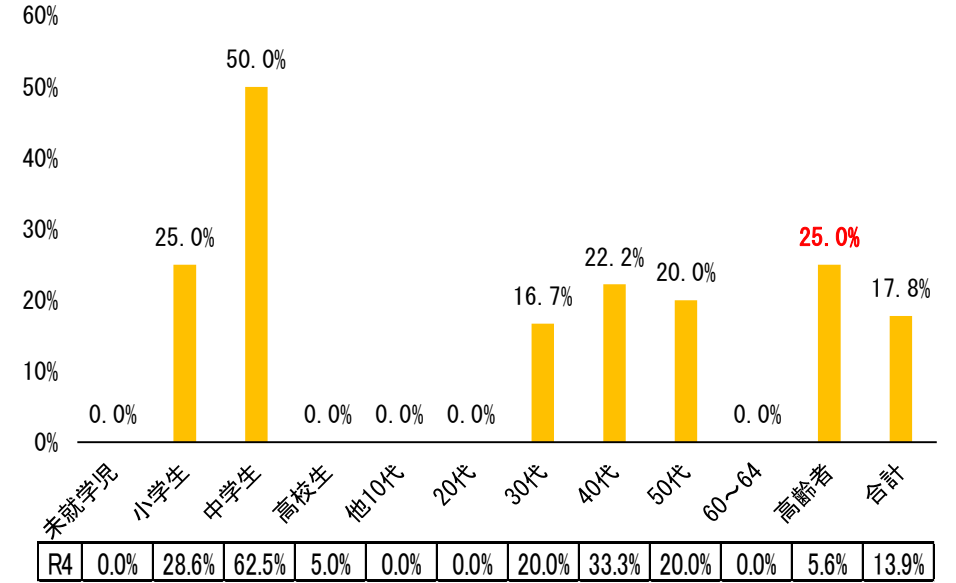
年代別・自転車乗車中死傷者数の状況(R1～R5)

死傷者では、
高齢者・高校生が突出



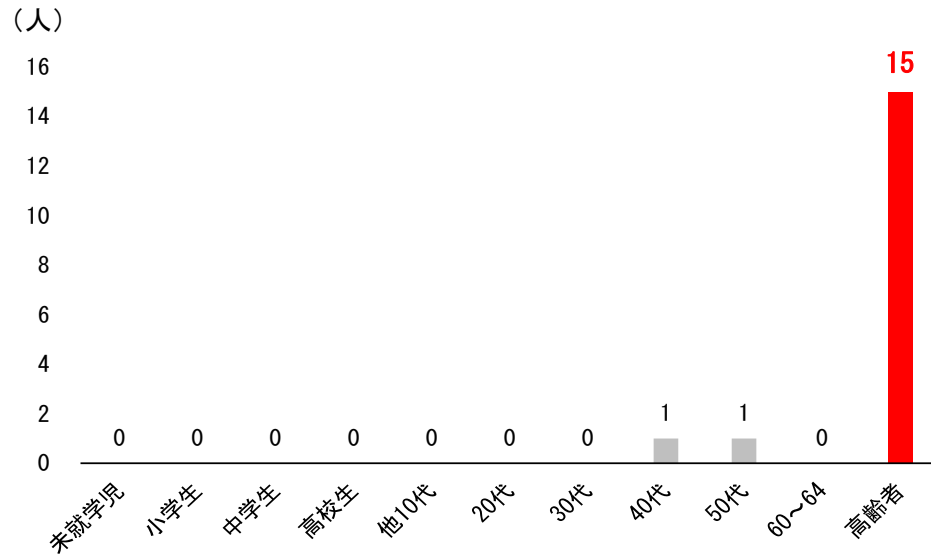
自転車乗車中死傷者のヘルメット着用率(R5)

着用率が向上したのは、
高齢者のみ(約4倍)



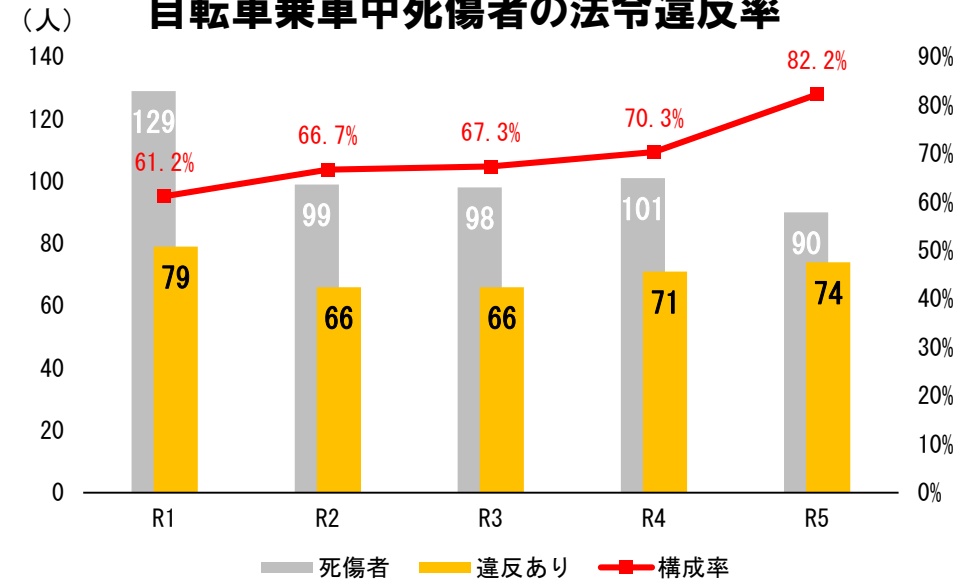
年代別・自転車乗車中死者数の状況(R1～R5)

死者では、
高齢者が突出(約9割)



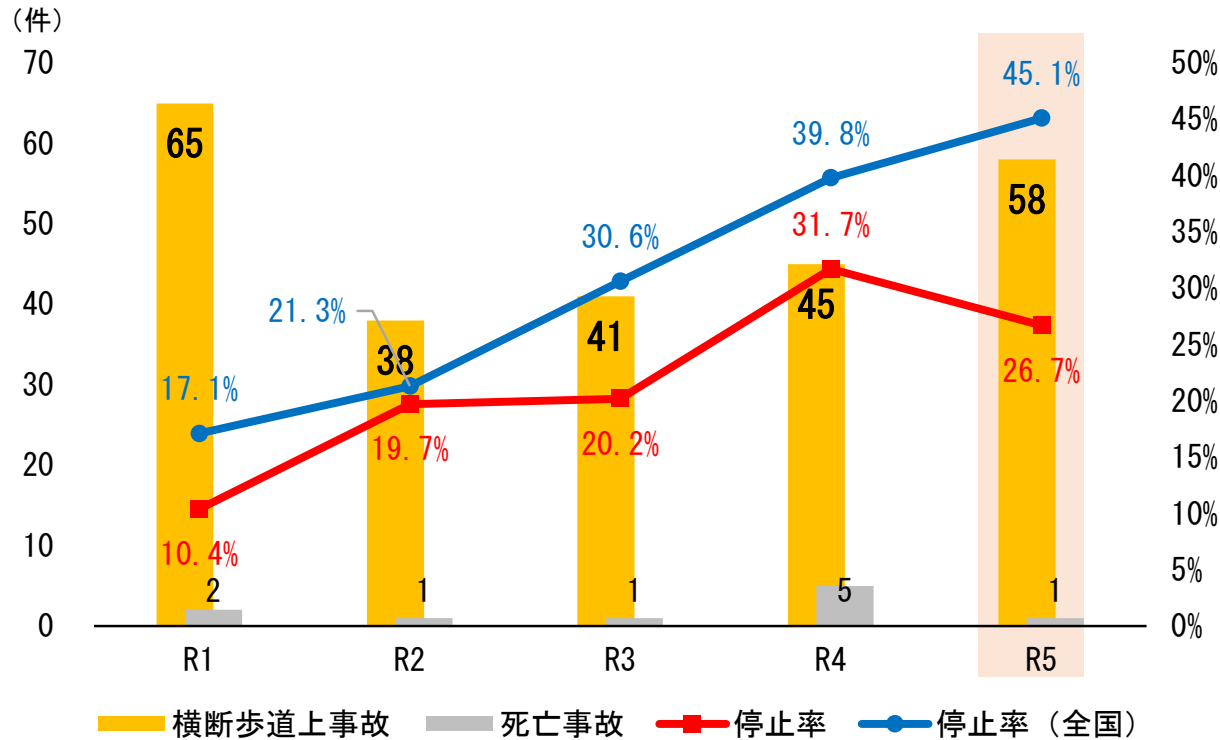
自転車乗車中死傷者の法令違反率

自転車側の法令違反率は、
年々増加
約8割に違反あり



横断歩道上における交通事故の発生状況

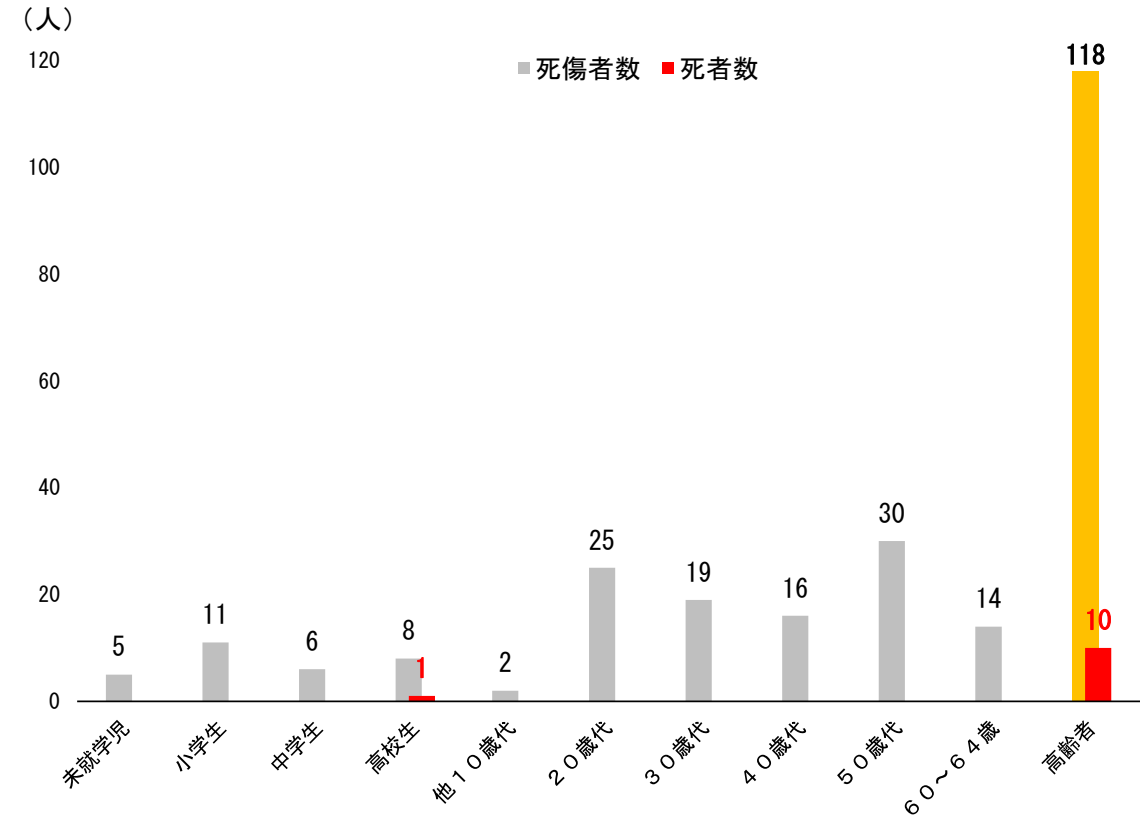
横断歩道上における交通事故件数及び 信号機のない横断歩道での一時停止率(R1～R5)



※「一時停止率」とは、信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止率をいう。(JAF調査)

- 横断歩道上の事故はR3以降、3年連続で増加
- 一時停止率は、常に全国平均以下で推移し、R5調査では、全国ワースト3位

年代別横断歩道横断中の死者数・死傷者数の状況(R1～R5)

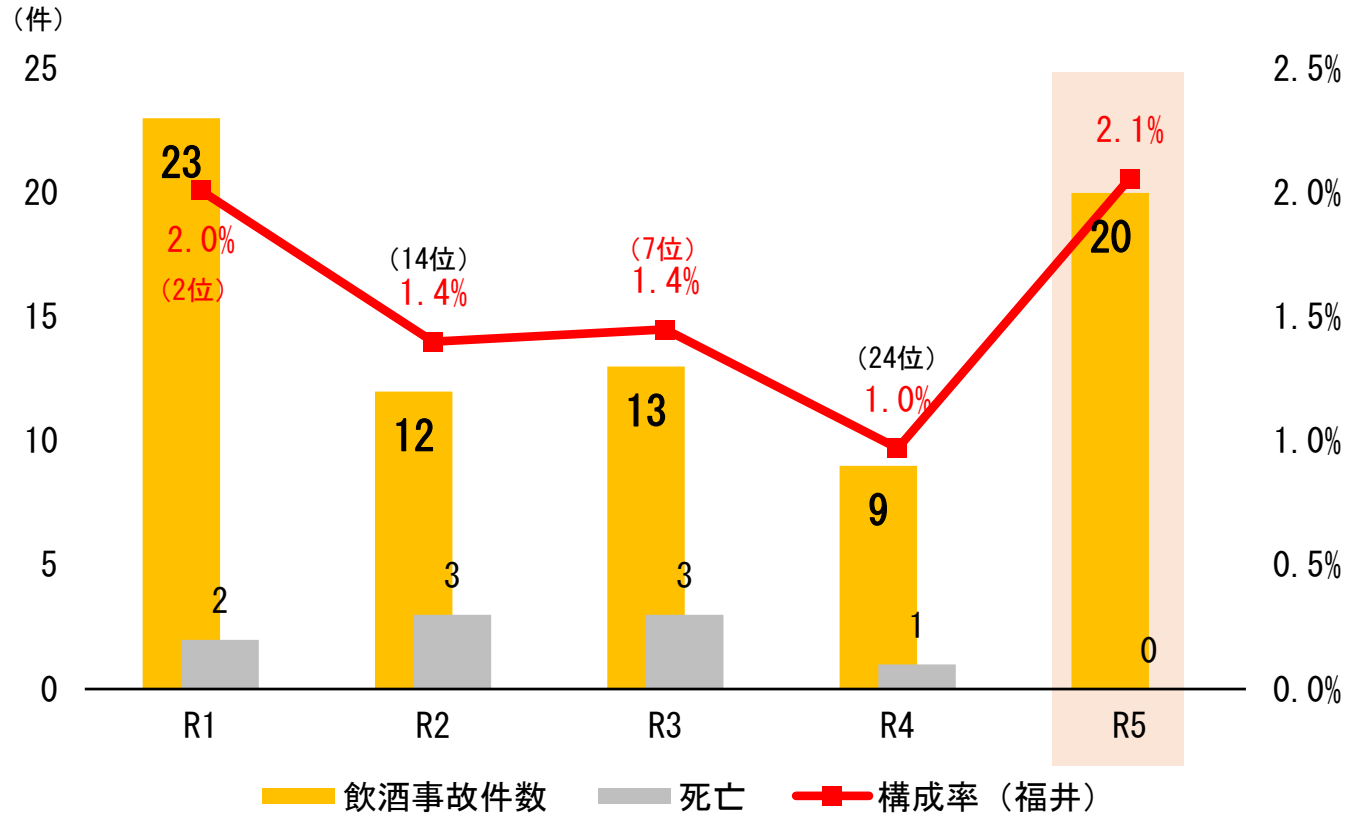


- 横断歩道横断中の死傷者の約5割が高齢者 (254人中118人)
- 横断歩道横断中の死者の約9割が高齢者 (11人中10人)

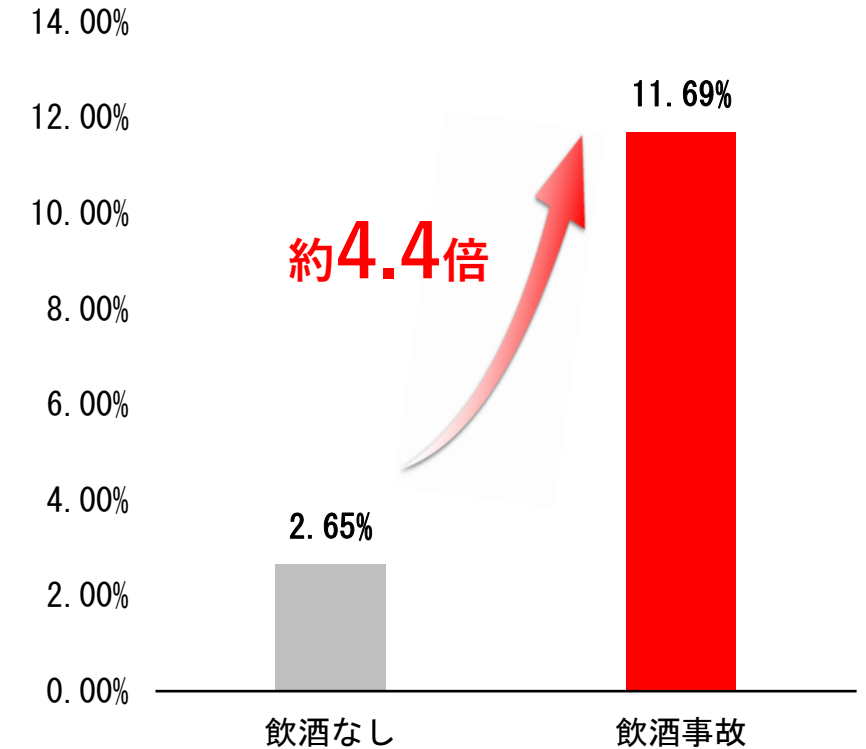
飲酒運転による交通事故の状況

飲酒運転による交通事故件数及び全人身事故に占める割合(R1～R5)

※第1当事者が原付以上の件数



死亡事故率の比較(R1～R5)



※「死亡事故率」とは、第1当事者が原付以上の交通事故件数に占める死亡事故件数の割合をいう。（死亡事故率＝死亡事故件数÷交通事故件数×100%）
 ※「飲酒なし」には、調査不能を含む。

- ・ R5は飲酒運転による交通事故が急増（R4の2倍以上）
- ・ R5の構成率は、全国ワースト2位となったR1と同水準

- ・ 飲酒事故は、飲酒事故以外に比べて死亡事故率が約4.4倍